

全国大会だより(4)

～京みやこから ほほえみあふれる 新しい未来へ～ 第5回 全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会 京都大会

全国大会の参加者募集のため「開催要綱」(案)を作成中です。

印刷製本後、皆様のお手元には10月中を目途にお届けする予定です。次の京都での開催は、約50年後となりますので、又とない機会を逃さず、是非、ご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。

今回は、記念講演の講師をつとめていただく「きたやま おさむ」氏(作詞家・精神科医)についてお知らせします。きたやまおさむ氏の講演は、大会2日目(2月24日(日))の10時45分から12時までの75分間(変更)、国際会館メインホールにて行います。

作詞家、精神科医という幅広いご経験を生かされた、特に障害者の芸術について造詣が深く、これまでにない、新しい切り口で障害者の未来を切り拓いていただける素晴らしいメッセージを発信していただけるものと期待しています。

■きたやまおさむ氏(イラスト)



■プロフィール

本名、北山修。「帰って来たヨッパライ」でマスコミデビュー、作詞家としての代表作は「戦争を知らない子供たち」「あの素晴らしい愛をもう一度」など。主な著書に、『北山修/きたやまおさむ 百歌撰』(ヤマハミュージックメディア 2008)、『ビートルズを知らない子どもたちへ』(アルテスパブリッシング 2009)、『帰れないヨッパライたちへ～生きるための深層心理学』(NHK出版新書 2012)』。自伝的エッセー『コブのない駱駝』(岩波書店 2016)、作詞の作品集 CD『ふり向けば 風』(ユニバーサルミュージック 2017)が発表された。精神科医として2010年春まで九州大学大学院人間環境学研究院・医学研究院教授を経て、現在は九州大学名誉教授。北山精神分析室における臨床活動が主な仕事。専門書は『劇的な精神分析入門』『最後の授業』『意味としての心』(いずれも、みすず書房)、『心の消化と排出』(作品社 2018)など多数。

訂正とお詫び

育成ニュース7月号では記念講演の時間を12時15分までの90分間とお知らせしていましたが、きたやま氏からのご要望により、変更させていただきます。